

【令和 8 年度】

## 数量計算書

当初設計

【桃園 1 工区】

【第25-2処理分区】

# 管 布 設 工 ・ 土 工 ・ 山 留 集 計

【令和 8 年度】

【桃園 1 工区】

工 種	項 目 ・ 規 格			国 補		国 補		単 独		単 独		合 計		摘 要	
				VU φ 200		VU φ 150		VU φ 200		VU φ 150					
管 布 設 工	路線延長（マンホール間長）				m	204.00	m		m	259.50	m	463.50	m		
	管布設延長				m	198.90	m		m	253.50	m	452.40	m		
	布 設 材 料	V U 管	ゴム輪受口片受直管	4.00 m／本	m 本	198.90 50	m 本	m 本	253.50 64	m 本	452.40 114	m 本	整数切上げ		
			可とう性マンホール継手	Vu φ 150用	個	10	個	個	10	個	20	個			
				VU φ 200用	個		個	個		個		個			
土 工	掘削工		機 械	バックホウ 0.20m3級	m3	331.46	m3	m3	346.61	m3	678.07	m3			
	埋戻工	砕 石		タンパ	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3				
		良質発生土		タンパ	m3	181.15	m3	m3	179.98	m3	361.13	m3			
	砂基礎工		タンパ	m3	96.9	m3	m3	123.45	m3	220.32	m3				
	仮 置 土			m3	201.28	m3	m3	199.98	m3	401.26	m3				
	残 土 処 理 工			m3	130.2	m3	m3	146.63	m3	276.81	m3				
建 込 簡 易 土 留	素掘り	1.00m＜H≦1.50m		m	m	m	83.50	m	83.50	m					
	H＝2.00	1.50m＜H≦2.00m		m	134.5	m	m	176.00	m	310.50	m				
	H＝2.50	2.00m＜H≦2.50m		m	45.0	m	m	m	45.00	m					
	H＝3.00	2.50m＜H≦3.00m		m	24.5	m	m	m	24.50	m					
	H＝3.50	3.00m＜H≦3.50m		m	m	m	m	m	m						
	H＝4.00	3.50m＜H≦4.00m		m	m	m	m	m	m						

## 管 渠 土 工 計 算 書

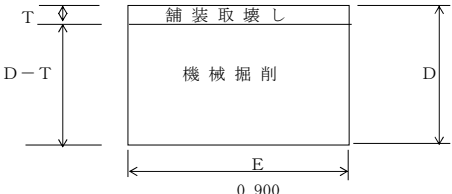
内径 150 mm管布設工 市道AS 4m未満

路線番号 (補助・市道部)

[illegible]

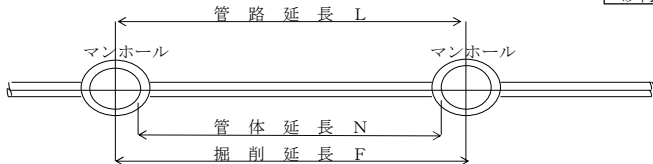
T	
市道AS1	0.040
市道AS2	
co舖裝	
砂利道	

掘削形態



※素堀の場合は、0.85mとする。

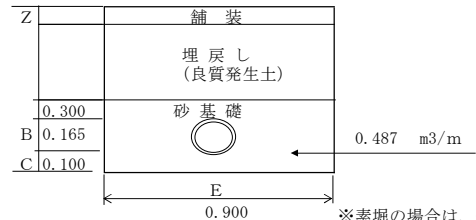
$$\underline{(D - T) \times E \times F}$$



	Z
市道AS1	0.190
市道AS2	
co舗装	
砂利道	

$$\frac{0.487(\text{m}^3/\text{m}) \times N}{N \times E \times (D - B - C - 0.30 - Z)}$$

埋戻し形態



(1) 土工量  
計算過程 2 位止め  
人孔用可撓継手 4 個  
30mとする。

内径	150	mm管布設工	市道AS	4m以上
----	-----	--------	------	------

路線番号 (補助・市道部)

	T
市道AS1	0.050
市道AS2	
co舗装	
砂利道	

Figure 1 is a schematic diagram of the experimental setup. It shows a rectangular container with a total width of  $E$  and a total height of  $D$ . The container is divided into two horizontal layers. The top layer has a height of  $T$  and is labeled '舗装取壊し' (Paving removal). The bottom layer has a height of  $D - T$  and is labeled '機械掘削' (Mechanical excavation). A horizontal dimension of  $0.900$  is indicated at the bottom, representing the width of the central excavation area.

Diagram illustrating the relationship between pipe extension (L), pipe body extension (N), and excavation extension (F) between two manholes (マンホール).

- 管 路 延 長 L (Pipe Extension L): The total length of the pipe between the two manholes.
- 管 体 延 長 N (Pipe Body Extension N): The length of the pipe body between the two manholes.
- 掘 削 延 長 F (Excavation Extension F): The length of the excavation between the two manholes.

	Z
市道AS1	0.300
市道AS2	
co舖裝	
砂利道	

埋戻し形態

舗装

埋戻し  
(良質発生土)

砂基礎

0.300

0.165

0.100

0.900

E

軽量	H=3.00	m
支保工 1段		m
支保工 2段		m
素掘り	H=1.50	m
建込	H=2.00	87.00 m
建込	H=2.50	45.00 m
建込	H=3.00	24.50 m
建込	H=3.50	m
建込	H=4.00	m
建込	H=4.50	m
建込	H=5.00	m

(1) 土工量  
計算過程 2 位止め  
人孔用可撓継手 6 個

※素堀の場合は、0.80mとする。

## 管 渠 土 工 計 算 書

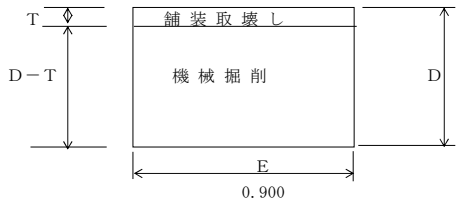
内径	150	mm管布設工	市道AS	4m未満
----	-----	--------	------	------

路線番号	(単独・市道部)

[illegible]

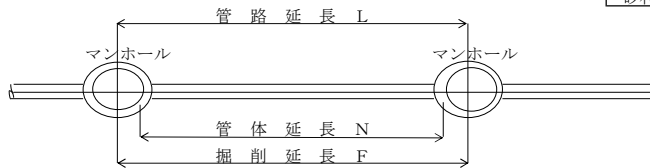
	T
市道AS1	0.040
市道AS2	
co舗装	
砂利道	

掘削形態



※素堀の場合は、0.80mとする。

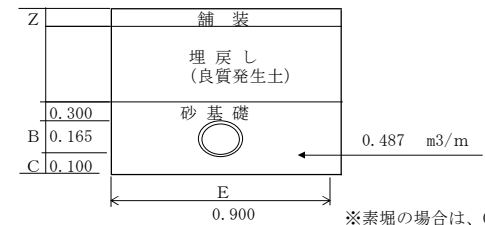
$$\underline{(D - T) \times E \times F}$$



	Z
市道AS1	0.190
市道AS2	
co舗装	
砂利道	

$$\frac{0.487 (\text{m}^3/\text{m}) \times N}{N \times E \times (D - B - C - 0.30 - Z)}$$

埋戻し形態



(1) 土工量  
計算過程 2 位止め  
人孔用可撓継手 8 個

※素堀の場合は、0.80mとする。

## 管 渠 土 工 計 算 書

内径 150 mm管布設工

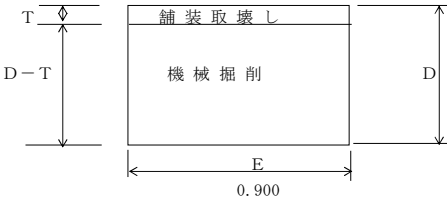
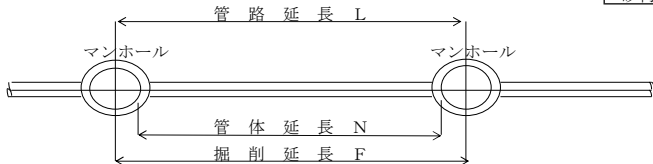
市道AS 4 m以上

路線番号 (单独・市道部)

[illegible]

T	
市道AS1	0.050
市道AS2	
co舖裝	
砂利道	

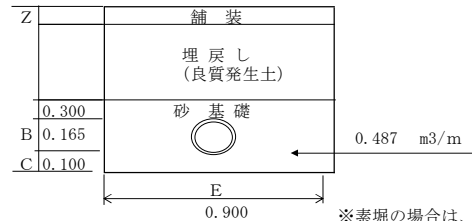
掘削形態

 $(D - T) \times E \times F$ 

	Z
市道AS1	0.300
市道AS2	
co舗装	
砂利道	

$$\frac{0.487(\text{m}^3/\text{m}) \times N}{N \times E \times (D - B - C - 0.30 - Z)}$$

埋戻し形態



(1) 土工量  
計算過程 2 位止め  
人孔用可撓継手 2 個

※素堀の場合は、0.80mとする。

## 管 渠 土 工 計 算 書

内径 150 mm管布設工

市道砂利道

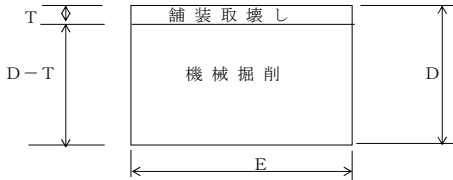
路線番号 (单独・市道部)

[illegible]

T	
市道AS1	
市道AS2	
co舗装	
砂利道	

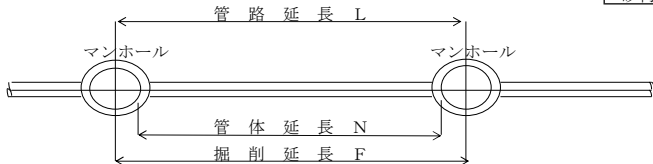
T

掘削形態



※素堀の場合は、0.80mとする。

$$(D - T) \times E \times F$$

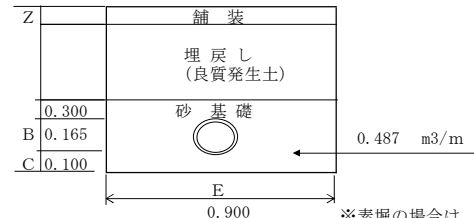


Z	
市道AS1	
市道AS2	
co舗装	
砂利道	0.100

$$Z$$

$$\frac{0.487 (\text{m}^3/\text{m}) \times N}{N \times E \times (D - B - C - 0.30 - Z)}$$

埋戻し形態



※素堀の場合は、0.80mとする。

(1) 土工量  
計算過程 2 位止め  
人孔用可撓継手 1 個

軽量 H=2. 00	m
軽量 H=2. 50	m
軽量 H=3. 00	m
支保工 1段	m
支保工 2段	m
素掘り H=1. 50	9. 00 m
建込 H=2. 00	m
建込 H=2. 50	m
建込 H=3. 00	m
建込 H=3. 50	m
建込 H=4. 00	m
建込 H=4. 50	m
建込 H=5. 00	m

## 1号マンホール設置工集計表（その1）

**【令和 8 年度】**

【桃園 1 工區】

施工区分	人 孔 深	マン ホール 設置工	底 版 PB	軀 体 ブ ロ ッ ク								直 壁								斜 壁			調 整			無収縮		蓋及び			転落防止梯子3 m以上箇所	コマ型調整金具0・2・5	コマ型調整金具0・4・5	底 部 工			
				(PM)								(PS)								(PT)			リ ン グ (PT)			モルタル		受け枠						インバート＋ 砕石基礎	インバート＋ コンクリート基礎	インバートのみ 砕石基礎無し	インバート無し 砕石基礎のみ
				60	90	120	150	180	210	240	30	60	90	120	150	180	210	240	30	45	60	10	15	20	12.5 kg	25.0 kg	T- 8	T- 14	T- 25								
	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	袋	袋	組	組	組	組	組	組	組	箇所	箇所	箇所	箇所		
国 補	3.0以下	5	5																																		
	3.0～4.0				2	1		2											3	2	2		3	1	4		5			1	4	5		1			
	4.0～5.0																																				
単 独	3.0以下	3	3																																		
	3.0～4.0			2		1													2	1		3		3		3			3	3		3		3			
	4.0～5.0																																				
合 計	3.0以下	8	8																																		
	3.0～4.0			2	2	2		2											5	3	2	3	3	1	7		8			1	7	8		4			
	4.0～5.0																																				



1 号 マ ン ホ ー ル 調 書

補助路線	

[illegible]

1 号 マ ン ホ ー ル 調 書

単独路線

人孔No.	人孔深	流出管		流 入 管						底版	躯体ブロック								直 壁								斜 壁			調整リング			無収縮		調整金具 コ マ 型	蓋		インバ ート工		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		H	地盤高	m	口径	管底高	種別	削孔数 計上				130	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	300	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	300	450	600	100	150	200	12.5		25	T	T	有		無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		m	口径	mm				数量計上	角度		削孔径	孔	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm		mm	kg	kg	組		14	25	箇所	箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
既設 239-2	2. 46	337. 38	150	336. 021	副管	有		150	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

# 底 部 工

## 1ヶ所当り数量計算

1号MH

名 称	形状寸法	計 算	数 量
碎石基礎工	厚 t=20cm	$1.10^2 \times 0.785 = 0.95 \text{ m}^2$ $= 0.95 \text{ m}^2$	0.95 m2
インバート工	φ 300	$(0.90/2)^2 \times \pi \times (0.10+0.17) - (0.30/2)^2 \times \pi \times 0.90 \times 1/2$ $= 0.14 \text{ m}^3$	0.14 m3
	φ 200	$(0.90/2)^2 \times \pi \times (0.10+0.17) - (0.20/2)^2 \times \pi \times 0.90 \times 1/2$ $= 0.16 \text{ m}^3$	0.16 m3
	φ 150	$(0.90/2)^2 \times \pi \times (0.10+0.17) - (0.15/2)^2 \times \pi \times 0.90 \times 1/2$ $= 0.16 \text{ m}^3$	0.16 m3
モルタル上塗り工 (1:2)	φ 300	$(0.90/2)^2 \times \pi + (0.30 \times \pi \times 0.90 \times 1/2) - (0.90 \times 0.30) \times 1/2 - (0.90 \times 0.30)$ $= 0.79 \text{ m}^2$	0.79 m2
	φ 200	$(0.90/2)^2 \times \pi + (0.20 \times \pi \times 0.90 \times 1/2) - (0.90 \times 0.20)$ $= 0.74 \text{ m}^2$	0.74 m2
	φ 150	$(0.90/2)^2 \times \pi + (0.15 \times \pi \times 0.90 \times 1/2) - (0.90 \times 0.15)$ $= 0.71 \text{ m}^2$	0.71 m2

# 小口径マンホール数量集計書（その2）

【令和 8 年度】

本管150

【桃園 1 工区】

施 工 区 分	マン ホー ル 深	マン ホー ル 設置 工	インバート部 (150 - 300 )											直 管 ( V U φ 3 0 0 )	自在継手	蓋 (300)用						仮 止 キャ ツ プ	底 部 工	段 差 式 用 支 管	異 径 継 手	備 考	
			立上り接合部口形													铸铁製 防護蓋			台 座								硬 質 塩 ビ 製 内 蓋
			起 点	ス ト レ ー ト	15 度 曲 り	30 度 曲 り	45 度 曲 り	60 度 曲 り	75 度 曲 り	90 度 曲 り	合 流 桧	マ ル チ	マ ド ル ロ ッ プ			T 8	T 14	T 25	T 8	T 14	T 25						
			KT	ST							Y	MH	MHD														
	(m)	箇所	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	個	個	個	個	個	個	個	個	箇所				
国 補	2.0m以下	2			2									2.30	2		2			2							
	3.5m以下																										
単 独	2.0m以下	7	1		2							4		6.43	6		7			7		7					
	3.5m以下																										
合 計			1		4							4		8.73	8		9			9		9					

# 塩ビ製小口径マンホール（内径φ300mm）材料計算書

補助路線

路線番号	人孔番号	人孔深H	本管径	保護蓋 (150mm)			内蓋 沈下防止板	インポート (有効高 0.30m)								段差式	90° 曲管	片受直管 (本)	立管 φ 300mm (m)	自在継手 (個)	段差式用支管 (個)	異径継手 φ 150-φ 200 (個)	キヤップ (個)
				T-8	T-14	T-25		起点	ストレート	曲がり 15°	曲がり 30°	曲がり 45°	曲がり 60°	曲がり 75°	合流 90°								
				(個)	(個)	(個)		(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)								
241	241-3	1.67	150		1		1			1							1.22	1					
256	256-4	1.53	150		1		1			1							1.08	1					

※ 立管 = H-保護蓋 (0.15) - インバート有効高さ (0.30)

※段差式 = H-保護蓋 (0.15)

# 塩ビ製小口径マンホール（内径φ300mm）材料計算書

**单独路線**

路線 番号	人 孔 番 号	人 孔 深 H  (m)	本 管 径  (mm)	保 護 蓋 (150mm)			内蓋  沈下防止板	イ ン パ ー ト (有効高 0.25m)								段差式	90°  曲 管	片 受 直 管 (本)	立 管  φ 300mm  (m)	自 在 継 手 (個)	段 差 式 用 支 管 (個)	異 径 継 手 φ 100-φ 150 (個)	キ ャ ッ プ (個)
				T-8	T-14	T-25		起点	ストレート	曲がり 15°	曲がり 30°	曲がり 45°	曲がり 60°	曲がり 75°	曲がり 90°								
				(個)	(個)	(個)		(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)								
239	239-1	1.38	150		1		1	1										0.98	1				
240	240-1	1.17	150		1		1								1			0.77	1				
253	253-1	1.16	150		1		1								1			0.76	1				
253	253-2	1.29	150		1		1			1								0.89	1				
256	256-2	1.46	150		1		1			1								1.06	1				
257	257-1	1.16	150		1		1								1			0.76					
257	257-3	1.61	150		1		1								1			1.21	1				

※ 立管 = H-保護蓋 (0.15) - インバート有効高さ (0.25)

※段差式 = H-保護蓋 (0. 1 5)

内副管数量計算書

補助

	人 孔 No.	人孔種類	本 管 径	副 管 径	副 管 高	直 管 長	90° 曲 管	カ ラ ー 継 手	内 副 管 用 継 手	固 定 バ ン ド
			mm	mm	m	m	個	個	個	個
1	242-3-1	1号	150	100	1.42	0.90	1	1	1	2
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
計					1.42	0.90	1	1	1	2

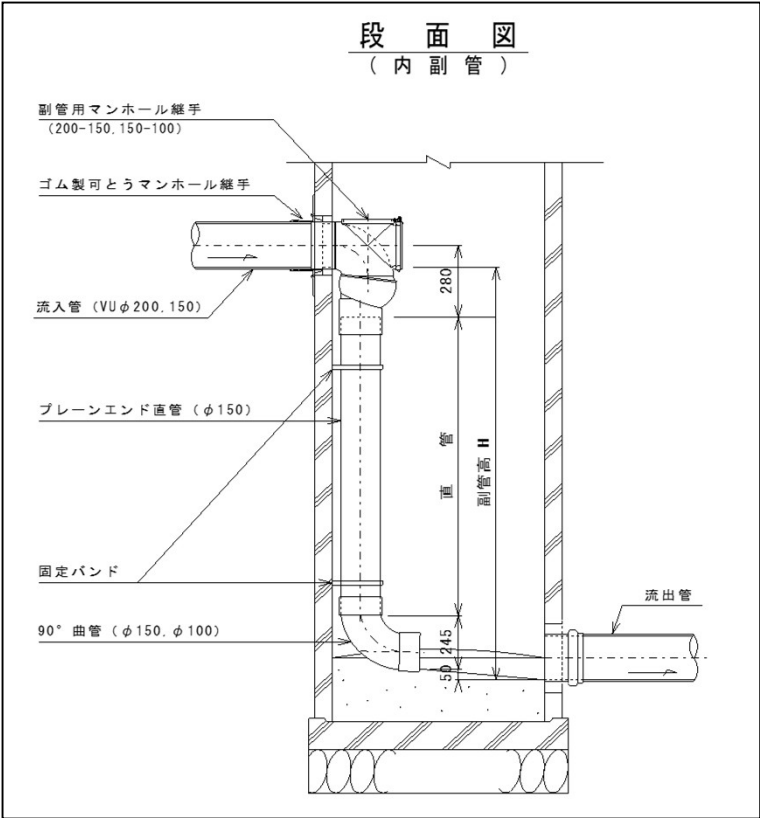
控除寸法

副管継手	曲管	落差
mm	mm	mm
280	245	50

プレーンエンド直管 (φ150) 本数  
 $0.9\text{m} / 4.00\text{m} \div 1 \text{ 本}$

副管取付工

1.0m未満	0
1.0～1.5m	1
1.5～2.0m	0
2.0～2.5m	0



内副管数量計算書

単独

	人 孔 No.	人孔種類	本 管 径	副 管 径	副 管 高	直 管 長	90° 曲 管	カ ラ ー 継 手	内 副 管 用 継 手	固 定 バ ン ド
			mm	mm	m	m	個	個	個	個
1	239-2	1号	150	100	1.10	0.58	1	1	1	2
2	241-1	1号	150	100	0.67	0.15	1	1	1	2
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
計					1.77	0.73	2	2	2	4

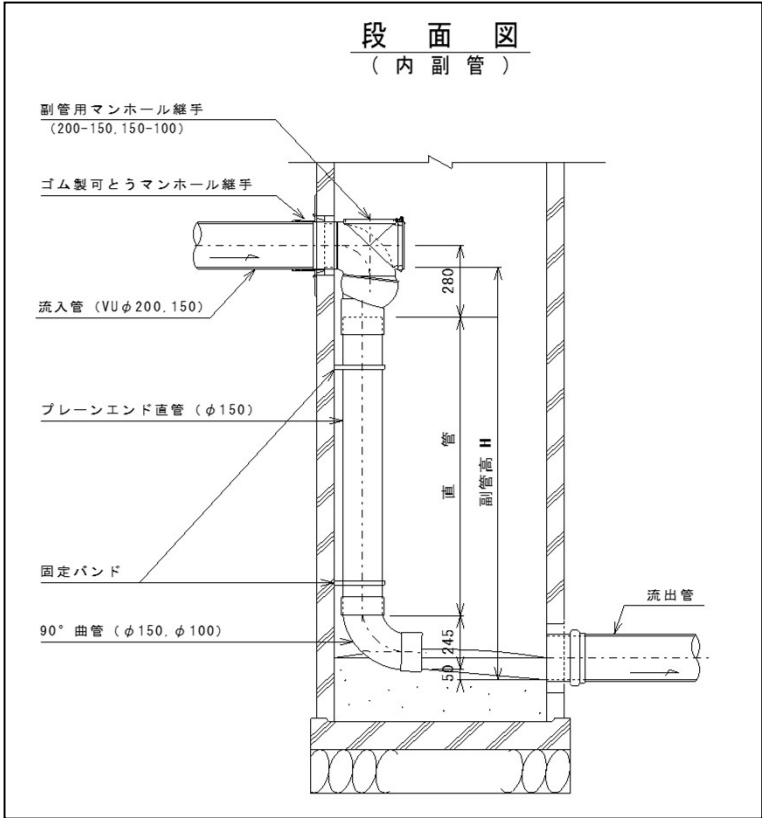
控除寸法

副管継手	曲管	落差
mm	mm	mm
280	245	50

プレーンエンド直管（φ150）本数  
 $0.73\text{m} / 4.00\text{m} \div 1 \text{ 本}$

副管取付工

1.0m未満	1
1.0～1.5m	1
1.5～2.0m	0
2.0～2.5m	0



单独

【桃園 1 工区】

工 種	項 目 ・ 規 格		単 独 V U φ 100		単 独 V U φ 150				合 計				摘 要
											単 独		
土	バックホウ 0.35m3級	掘 削		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 砂		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 発 生 土		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 土 運 搬 工		m3		m3		m3		m3		m3	
		残 土 処 理 工		m3		m3		m3		m3		m3	
	バックホウ 0.20m3級	掘 削	19.13	m3	4.79	m3		m3		m3	23.92	m3	
		埋 戻 砂	8.37	m3	0.91	m3		m3		m3	9.28	m3	
		埋 戻 発 生 土	6.08	m3	3.15	m3		m3		m3	9.23	m3	
		埋 戻 土 運 搬 工		m3		m3		m3		m3		m3	
		残 土 処 理 工	12.37	m3	1.29	m3		m3		m3	13.66	m3	
工	バックホウ 0.10m3級	掘 削		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 砂		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 発 生 土		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 土 運 搬 工		m3		m3		m3		m3		m3	
		残 土 処 理 工		m3		m3		m3		m3		m3	
人 力		掘 削		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 砂		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 発 生 土		m3		m3		m3		m3		m3	
		埋 戻 土 運 搬 工		m3		m3		m3		m3		m3	
		残 土 処 理 工		m3		m3		m3		m3		m3	

汚水枥及び取付管材料集計表

单独

【令和 8 年度】

【桃園 1 工区】

[illegible]

設置箇所数 4 箇所 舗装厚: 0.04 m ( 0.19 ) m

[illegible]

備 考

取付管布設延長＝	10.35	m						
取付管平均深＝	4.31	／	4		＝	1.08	1.08 m／箇所	
取付管平均長＝	10.35	／	4		＝	2.59	2.59 m／箇所	
平均掘削延長＝	2.59	－	0.95	／	2	＝	2.12	2.12 m／箇所

h 1＝	0.19		0.19	m								
h 2＝	1.08	－	0.19	－	0.514＝	0.376	m					
h 3＝	0.376	＋	0.514	＋	0.19	－	0.04＝	1.040	m			
B 1＝	0.55	＋	2	×	1.08	／	10	＝	0.77	m		
B 2＝	0.55	＋	2	×	(0.514	＋	0.376)	／	10＝	0.73	m	
B 3＝	0.55	＋	2	×	(1.08	－	0.04)	／	10	＝	0.76	m
B 4＝	0.55	＋	2	×	0.514	／	10		0.65	m		

土 工

$$\text{掘 削} = (0.55 + 0.76) \div 2 \times 1.04 \times 2.12 \times 4 = 5.78 \text{ m}^3$$

埋め戻し部計算

$$\begin{aligned} \text{砂基礎} &= \{(0.55 + 0.65) / 2 \times 0.514 - (0.114^2 \times \pi / 4)\} \\ &\times 2.12 \times 4 = 2.53 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

発生土埋戻し

$$C = (0.73 + 0.65) / 2 \times 0.38 \times 2.12 \times 4 = 2.22 \text{ m}^3 \text{ (発生土)}$$

$$\text{残 土} = 5.78 - 2.22 / 0.9 = 3.31 \text{ m}^3$$

	横型	縦型			合計 横型	合計 縦型
寸径φ200	4箇所				4箇所	
寸径φ300						
取付管布設					合計	
取付管延長		φ100	φ150		φ100	
取付管長3.0m未満	4箇所				4箇所	
取付管長3.0m以上5.0m未満						
取付管長5.0m以上12.0m未満						

※1工事における取付管平均延長

合計

掘 削		砂基礎		埋戻し (m3)	残 土
(m3)		(m3)		発生土	(m3)
5.78		2.53		2.22	3.31
5.78		2.53		2.22	3.31
蓋タイプ別 集計	合計				
標準蓋					
防護蓋	4 個	4 個			

設置箇所数 5 箇所 舗装厚: 0.05 m ( 0.30 ) m

備 考

The diagram shows a cross-section of a tapered pipe fitting. The left side has a vertical dimension line labeled "取付管平均" (Average installation pipe) with a value of  $h_3$ . Below it is a small horizontal dimension of  $0.10$ . The right side has two vertical dimension lines: one labeled  $h_1$  and another labeled  $h_2$ . A slope indicator  $1:0.1$  is shown. Horizontal dimensions at the bottom are  $0.55$ ,  $0.214$ , and  $0.514$ . Labels B3, B2, C, and B4 identify different sections of the fitting.

$$\text{土 工 掘 削} = (0.55 + 0.76) \div 2 \times 1.05 \times 3.71 \times 5 = 12.76 \text{ m}^3$$

埋め戻し部計算

$$\begin{aligned} \text{砂基礎} &= \{(0.55 + 0.65)/2 \times 0.514 - (0.114^2 \times \pi/4)\} \\ &\quad \times 3.71 \times 5 = 5.53 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

発生土埋戻し  

$$C = (0.71 + 0.65) / 2 \times 0.29 \times 3.71 \times 5 = 3.66 \text{ m}^3 \text{ (発生土)}$$

$$\text{残 土} = 12.76 - 3.66 / 0.9 = 8.69 \text{ m}^3$$

合計	掘 削		砂基礎		埋戻し (m3)	残 土
	(m3)		(m3)		発生土	(m3)
	12.76		5.53		3.66	8.69
	12.76		5.53		3.66	8.69
	蓋タイプ別 集計		合計			
標準蓋	3 個		3 個			
防護蓋	2 個		2 個			

合計

※1工事における取付管平均延長



設置箇所数 1 箇所 舗装厚: m ( 0.10 ) m

管 番 号	管 渠 形 状  (mm)	マン ホ番   ル号	土 被り (m)	汚 水 樹 深  (m)	占 用 幅  (m)	取 付 管 延 長 (m)	樹・支管・蓋 種別		本 管 平 均 土 被り	平均掘削深(m)	取 付 管 土 工 延長				
							場所・名前								
							桧タイプ 場所・名前	組立MH 蓋種別							
253	100	253-1 253-1	1.00 1.00	0.80	0.50	1.50	横型	標準蓋	1.00	0.90	1.50				
合 計				0.80	0.50	1.50	平均污水樹深=0.80m			0.90	1.50				

備 考

取付管布設延長＝	1.50 m					
取付管平均深＝	0.90	／	1	＝	0.90	0.90 m／箇所
取付管平均長＝	1.50	／	1	＝	1.50	1.50 m／箇所
平均掘削延長＝	1.50	－	0.95	／	2	＝ 1.03 1.03 m／箇所

h 1＝	0.10	0.10	m
h 2＝	0.90 － 0.10 － 0.514＝	0.286	m
h 3＝	0.286 ＋ 0.514 ＋ 0.10 － 0.00＝	0.900	m
B 1＝	0.55 ＋ 2 × 0.90／10 ＝	0.73	m
B 2＝	0.55＋2×(0.514＋0.286)/10＝	0.71	m
B 3＝	0.55＋2×(0.90－0.00)/10＝	0.73	m
B 4＝	0.55 ＋ 2 × 0.514 /10	0.65	m

土 工

$$\text{掘 削} = (0.55 + 0.73) \div 2 \times 0.90 \times 1.03 \times 1 = 0.59 \text{ m}^3$$

埋め戻し部計算

$$\begin{aligned} \text{砂基礎} &= \{(0.55 + 0.65) / 2 \times 0.514 - (0.114^2 \times \pi / 4)\} \\ &\times 1.03 \times 1 = 0.31 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

発生土埋戻し

$$C = (0.71 + 0.65) / 2 \times 0.29 \times 1.03 \times 1 = 0.20 \text{ m}^3 \text{ (発生土)}$$

$$\text{残 土} = 0.59 - 0.20 / 0.9 = 0.37 \text{ m}^3$$

	横型	縦型			合計 横型	合計 縦型
寸径φ200	1箇所				1箇所	
寸径φ300						
取付管布設					合計	
取付管延長	φ100	φ150			φ100	
取付管長3.0m未満	1箇所				1箇所	
取付管長3.0m以上5.0m未満						
取付管長5.0m以上12.0m未満						

掘削 (m3)		砂基礎 (m3)		埋戻し (m3)	残土 (m3)
0.59		0.31		0.20	0.37
0.59		0.31		0.20	0.37
蓋タイプ別 集計	合計				
標準蓋	1 個	1 個			
防護蓋					

※1工事における取付管平均延長



舗装版取壊し及び舗装復旧計算表

市道(アスファルト t=4cm(仮復旧t=4cm))表層 舗装幅員4.0m未満

補助工区

( 市道 As )

[illegible]

舖裝切斷工 =	95.00	+	=	95.00 m
表層取壞・復旧工 =	110.20	+	=	110.20 m
路盤工 =	42.75	+	=	42.75 m
不陸整正工 =	110.20	-	42.75	= 67.45 m

舗装版取壊し及び舗装復旧計算表

市道(アスファルト t=4cm(仮復旧t=4cm))表層 舗装幅員4.0m未満

单独工区

(市道 As)

[illegible]

舖裝切斷工 =	336.00	+	9.10	=	345.10 m
表層取壤・復旧工 =	443.36	+		=	443.36 m
路盤工 =	147.35	+	3.50	=	150.85 m
不陸整正工 =	443.36	-	150.85	=	292.51 m

舗装版取壊し及び舗装復旧計算表

市道(アスファルト t=5cm(復旧t=4cm))表層 掘削幅4.0m以上

補助工区

( 市道 As )

[illegible]

舖裝切斷工 =	313.00	+	=	313.00	m
表層取壤・復旧工 =	140.85	+	=	140.85	m <sup>2</sup>
路盤工 =	140.85	+	=	140.85	m <sup>2</sup>
不陸整正工 =	140.85	-	140.85	=	m <sup>2</sup>

舗装版取壊し及び舗装復旧計算表

市道(アスファルト t=5cm(復旧t=4cm))表層 掘削幅4.0m以上

### 单独工区

(市道 As)

[illegible]

舖裝切斷工=	165.00	+	3.70	=	168.70 m
表層取壤・復旧工=	70.65	+	1.48	=	72.13 m
路盤工=	70.65	+	1.48	=	72.13 m
不陸整正工=	72.13	-	72.13	=	m

## 路 盤 工 計 算 表

市道 (砂利道  $t=10\text{cm}$ )

单独工区

( 市道 砂利道 )

[illegible]

路盤工=	7.20	+		=	7.20 m <sup>2</sup>
------	------	---	--	---	---------------------